

成溪會誌

1993. 7 No. 77



成蹊會誌

1993・7 No. 77 目次

就 任／2～3

- 成蹊学園理事長就任の挨拶……………飯田庸太郎 2
経済学部長に就任して……………松葉 邦敏 3

特別寄稿／4～15

- ジャンヌダルク……………高山 一彦 4
バルセロナオリンピックに参加して……………霜 礼次郎 8
民族問題について……………西島 建男 12

随 想／16～25

- 定年退職を迎えて……………佐藤 竺 16
生きる力と生きる術……………山本 幹夫 17
温泉旅館の主人になって……………高木 義昭 18
のこったのこした古今大相撲資料……………景山 忠弘 20
一極集中雑感……………大山みどり 22
ゴルフクラブの魅力にとりつかれて25年……………竹林 隆光 23
思い出いっぱい吉祥寺 卒業して充実感を得る……………片桐はいり 25

●同窓のつどい／26～37

- 桜祭りに集いて／26～28
第16回桜祭… 成蹊V Z会… 船越学級クラス会…
- 恩師を囲んで／29
新井益太郎先生の古希をお祝いする会… 土方敏夫先生の古希をお祝いする会…
- 学校・年次会のつどい／30～32
やよい会親睦会… 一南会… 稲垣学級クラス会… 大学卒業30年の集い… 清和会… 蹊水会…
- 体育会・文化会OB会／33
旧制高校庭球部優勝祝賀会… 軟式野球愛好会記念式典… 準硬式野球部OB総会…
- 業界・企業同窓会／34
観光成蹊会… 三井海上成蹊会…
- 地域同窓会／35～37
ドイツ・ベネルクス成蹊会… 神奈川成蹊会… 三重成蹊会… 成蹊会関西支部総会…
芦屋寮歌祭… 沖縄成蹊会…

●追悼／38～39

- 枯林忌にあたり中村先生を偲ぶ… 滑川道夫先生を悼む…

平成4年度成蹊会事業報告／40 学術・教育助成研究報告／41

成蹊学園の近況／48 図書館蔵書紹介／54

アジア太平洋研究センター／55 学園史料館／56

大学チアリーダー部全米選手権大会に出場／58

南極大陸にて／59 中・高文化部・運動部紹介／60

平成4年度寄付金芳名録／63

工学部創立30周年記念事業報告／65 成蹊会報告／66 叙勲／66

物故会員／24 予告／37 表紙のことば／29

表紙の題字は上條信山先生、絵は宮道弓子（高34年）

同窓の つどい

桜祭りに集いて

第十六回桜祭

四月四日第十六回桜祭当日の天気は予報によると曇のち雨で、気を揉みましたが、嬉しい大はすれ。朝は桜が映える薄曇の空で、人出もピークに達した頃に

は雲が切れて日が射してきた程でした。一昨年、昨年と雨が続いたので、成蹊の桜も二年ぶりにOB達にその晴れ姿を見せることができたわけです。毎年準備に費やすOB、現役学生の労力は同じなのに、天気によってかなり報われ方が違ってきます。アトラクションの始まる11時半のかなり前からOBのみならず成蹊と縁の深い近隣の方々が来

場し夕方まで楽しんでいかれた今年などは、裏方たちの目も生き生きしていました。この喜びがあつてこそ、毎年忙しい仕事の合間を縫って祭りの準備に奔走するのだと思います。今年の桜祭の担当は文学部でしたが、桜の花の下で旧交を温めるという桜祭の原点に立ち帰り、シンプルに行くというのが方針でした。従来のものよりフオーマルな雰囲気は少なくなったものの、アトラクションに興じながら談笑を楽しむ寛いだ会になった様です。各会場ともに盛況で、いつもながら乗馬サービスは整理券を配るアナウンスから十分もしないうちに完います



模範店前の餅つき

る人気でしたし、いくつかの模範店には長い列ができました。さて、アトラクションですが、今回オープンニングに勇壮に鳴り響いた小学生の和太鼓をはじめ、すっかりお馴染みになっている顔ぶれ「グリークラブ、小中高

のお母さまがたのコロ・アミールカ、OBオーケストラと合唱ウィンド・オーケストラ、年に一度、この日のために再結成されるフォーク・セインツが毎年祭りを盛り上げています。今年はチャ・リーダーとOBのピリ



中・高ウィンドオーケストラ野外演奏

ー・パンパンが初めて登場し、皆の注目を集めました。チャ・リーダーは文学部25周年の会も出演してくれて、大評判だったのですが、昨年全国優勝を成し遂げ、アメリカ遠征を直前に控えたこの日は更に素晴らしい演技で一同を魅了しました。間近で見るとどこかに包帯を巻いていないメンバーはいないくらいで、日頃の練習の厳しさが偲ばれましたが、危険度の高い難しい技も笑顔でこなすのもその成果でしょう。

アトラクションの最後を飾ったピリ・パンパンの演奏は、舞台の人も聴く人も乗りに乗って、このままでは終わらないのではと思われるほどでしたが、あの「さよならをするために」で名残を惜しみつつ、予定の時刻を大幅に過ぎて閉会となりました。

また、今年のパンフレットに触れさせていただきましたと、英米文学科4年の今本由美子さんが卒論の真つ最中にイラスト、デザイン、レイアウト全てをやってくれたものです。かわいい感じがよく目に着いたようで、もう一部欲しいと手を延ばす小さい子も見掛けました。ここにも、文学部らしさが出たように思います。ご協力を感じました。最後に昨年十二月に亡くなられた古賀繁一前理事長への桜祭

協力感謝状贈呈と、飯田庸太郎新理事長就任の紹介がありましたことを報告いたします。
高取日出子(文・52年)



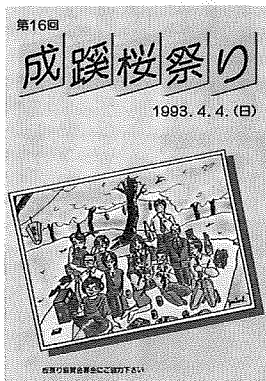
今回初参加の大学応援指導部チアリーダー



▲ピリ・パンパンとフォーク・セインツの共演



▲馬術部による乗馬サービス



▲パンフレット